

沖縄県立島尻特別支援学校



1. スクールミッション(教育目標)

- ①各学部段階の教育内容の履修を基本に、学年間・学部間の学びの円滑な接続を図る。
- ②生活年齢に即した指導の徹底（各教科等による多様な学び・豊かな生活経験）及び、障害特性等に応じた教育の充実(自立活動の重視)を図る。
- ③道徳・特別活動等を中心に職業生活・家庭生活等に必要な生きる力の育成、主体的・自主的に判断・選択する力の育成を通して、自律し社会参加・貢献出来る人間の育成を目指す。

2. 本校のスクールポリシー

本校の校訓は、自愛・友愛・博愛。自愛は、自分を愛せるように。友愛は、友だちを愛せるように。博愛には、全ての人を愛せるようにという意味を持たせ、校訓を元に、幼児児童生徒の育成を目指し、育てたい資質・能力を以下に示す。

(1)グラデュエーション・ポリシー【育成を目指す資質・能力に関する方針】

①めざす幼児児童生徒像

知：自ら考え、表現する子（自己判断・自己選択・自己決定・自己責任）
○あいさつや返事ができる子
○意思表示ができる子
○見通しを持ち行動できる子
徳：心優しく、思いやりのある子（道徳心・公共心・自律心）
○人に思いやりを持ち、物を大切にできる子
○みんなと仲良く、協力できる子
○相手の気持ちを考えて、行動できる子
体：体を鍛え、粘り強い子（社会に出る体力・忍耐力・持続力）
○身体を動かすことが好きな子
○最後まで粘り強く取り組める子
○意欲を持って働ける子

②めざす学校像

○幼児児童生徒の人権及び人格を尊重する学校（生徒指導提要の熟知）
○幼児児童生徒の自律や自立を促し社会参加をめざす学校
○自愛、友愛、博愛に満ちた活力のある学校
○信用と信頼関係のあるほどよい保護者との連携
○地域に開かれ、信頼と協力で支えられた学校
○教育環境を整え、学校生活が豊かになる学校

(2)カリキュラム・ポリシー【教育課程編成・実施に関する方針】

教育目標実現のための方針

- ①幼稚部～高等部を通して各年齢段階に応じた各教科等を中心とした多様で豊かな学習と体験的な活動を通して、系統的・発展的で一貫性のある教育指導の充実
- ②幼稚部～高等部卒業後を見据え、「特別の教科道徳」及び特別活動を中心とした系統的で発展的なキャリア教育の充実
- ③知的障害部門と肢体不自由部門のそれぞれの特性に応じた教育指導の運営と研究
- ④医療的ケアに関しては、養護教諭・看護師を中心として、全校体制による安心で安全な学校運の充実
- ⑤地域特性や地域資源を有効活用した教育活動の充実

(3)アドミッション・ポリシー【入学者受け入れに関する方針】

- 学校教育法施行令第二十二條の三の知的障害者・肢体不自由者に相当する人
- 自らの障害を受け止め、向かい合いながら将来の進路について考え、本校卒業後の豊かな社会生活を目指したいと考えている幼児児童生徒
- 基本的な生活習慣や体力を付け、自分の生活を充実させようとする事ができる幼児児童生徒
- 自分らしさを発揮しながら、友達と協力し、お互いを認め合える幼児児童生徒

校歌

作詞 金城 順亮
作曲 吉岡 敏晴
編曲 橋場 清

1. やさしい風が吹いている
お日さまにここに

笑ってる

赤黄緑の風船が

みんな仲よく手をつなぎ

大空いっぱい飛んでいる

飛んでいる

2. やさしい風が吹いている
お日さまにここに

笑ってる

赤黄緑の風船と

おんなじように頑張って

明るく楽しく飛んでいる

飛んでいる

あーあ

ここがぼくら私らの

希望あふれる

県立島尻支援学校です

県立島尻支援学校です

